

「地域研究の方法」実施案内

平成 29 年 8 月 25 日(金) ～ 平成 29 年 8 月 28 日(月) 4 日間

授業目的・概要

秋田県を舞台としながら、地域社会と開発の関わりについて考える。秋田では、産業や軍事において重要性の高い鉱業を軸に開発が展開した地域が多い。そうした地域が近現代にわたってどのような形で形成され、国家のなかに位置づけられ、そして問題を抱えたのかを、現地講演会とフィールドワークを行いながら考えていく。

地域社会は、国家や、時として世界の動向のなかで、Development(開発・発展・展開)のあり方が規定される部分がある。そうしたなかで、地位がどのように方向付けられ、そしてどのような問題を抱えていくのかということ、それぞれの現場で考えることができる能力を身につけることを目的とする。

担当教員

文化科学研究科 日本歴史研究専攻 小池淳一(教授)／原山浩介(准教授)／川村清志(准教授)／柴崎茂光(准教授)
小瀬戸恵美(准教授)／村木二郎(准教授)

日程・開催場所等

単位数 : 1 単位

使用言語 : 日本語

日程・開催場所 : 平成 29 年 8 月 25 日(金) ～ 8 月 28 日(月)

秋田大学、秋田市内、大館市内、小坂町内、八郎潟

【日 程】

第 1 日目 8 月 25 日(金) (秋田市内)

秋田駅集合

秋田県の歴史と文化 (博物館等における学習)

第 2 日目 8 月 26 日(土) (秋田大学)

秋田県の鉱業の歴史 (博物館等における学習)

学術セミナー 「近現代の地域開発と社会変化：秋田県の鉱山開発を踏まえて」

報告 鉱山開発と地域社会 (高村竜平 秋田大学教育文化学部 准教授)

報告 産業廃棄物と地域 (原山浩介 総合研究大学院大学 文化科学研究科 日本歴史研究専攻 准教授)

総合討論

第 3 日目 8 月 27 日(日) (大館市内、小坂町内)

地域開発の歴史と地域社会の変容に関わるフィールドワーク及びディスカッション

第 4 日目 8 月 28 日(月) (八郎潟)

地域開発の歴史とその周辺事情 (フィールドワーク)

秋田駅解散

申込方法

申込み締切日：平成 29 年 7 月 10 日(月)

参加申込方法：別添の参加申込書、口座振込依頼書(すでに提出しており、変更のない方は不要です)を申込締切日までにご所属の専攻大学院担当係へご提出してください。なお、申込多数の場合は、選考により、参加者を決定させていただく場合があります。

宿泊等について：本学学生については、学生移動経費による支援として 1 人あたり 6 万円を上限として交通費および宿泊費の一部(所定額)を後日、大学より支給します(銀行振込)。

申込書に記載いただく個人情報、本講義実施の目的に限り、使用します。

【本講義に関すること】

国立歴史民俗博物館 研究協力課研究教育係(文化科学研究科 日本歴史研究専攻 専攻事務担当)

Tel:043-486-4361

Email:soken@ml.rekihaku.ac.jp

【支払手続等に関すること】

学務課基盤総括係

Tel: 046-858-1583/1531, E-mail: soukatsu1@ml.soken.ac.jp

〒240-0193

神奈川県三浦郡葉山町(湘南国際村)総合研究大学院大学